

県立狭山経済高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	流通経済科・会計科・ 情報処理科	R5.5.1 生徒数	(男) 345 (女) 270	計 615			
アクセス	西武池袋線 稲荷山公園駅 徒歩5分								
<目指す学校像>									
幅広い教養と専門的な知識・技術を身につけさせ、心身ともに健康で社会に貢献できる人材の育成と共に進学にも就職にも強い学校づくりを目指す。									
<教育課程等> ※ 1									
<p>1 商業に関する知識・技術を応用できるようにするため、4分野(マーケティング・マネジメント・会計・ビジネス情報)を体系的・系統的に学べる科目配置としています。</p> <p>【流通経済科】マーケティング分野の「マーケティング」「商品開発と流通」を必修、マネジメント分野の「グローバル経済」を必修、「ビジネス法規」を選択履修として配置しています。</p> <p>【会計科・情報処理科】各専門分野を深化させることに主眼を置いています。そのため、会計・ビジネス情報分野の科目において、商業の体系的・系統的学習を補完するものとしています。</p> <p>2 教科・総合的な探究の時間・特別活動・部活動などのカリキュラム全体を俯瞰した教育課程を編成。社会に貢献できる人材を育成するための教育を重視しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度な資格取得は進学にも有利 ・高い就職実績と公務員合格実績 ・全生徒に情報処理の授業 ・カリキュラムの2/3が普通科目 ・英語の授業に活用できるコンピュータ教室が2教室(84台) 									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<p>本校の目指す学校像、重点目標に鑑み、自分で立てた規範に従って自発的・積極的に行動でき(自律)、人の真似ではなく意欲的に活動できる生徒(創意)、そして他人に親愛の情をもって接することのできる(友愛)、社会性・協調性に富んだ生徒を求めている。</p> <p>本校で学んだ成果を自らの進路実現に活かし、社会において即戦力となる人材の育成を目指しており、各学科の特色に興味を持ち、そこに向けて努力のできる生徒を求めている。</p> <p>【流通経済科】 変化の早いサービス分野・流通分野を通して、経済の仕組みを学ぶ。</p> <p>【会計科】 会計処理能力や分析能力を培い、会計のエキスパートを目指す。また、その礎を築く。</p> <p>【情報処理科】 時代をリードする情報処理のエキスパート、さらにプログラマやエンジニアの育成を目指す。</p>									
<学校行事>									
・遠足(5月) ・体育祭(6月) ・球技大会(7月・12月) ・文化祭(10月) ・マラソン大会(11月) ・修学旅行(12月・2年) ・予餞会(2月)									
<部活動>									
・簿記部 日商簿記検定1級合格1名 全経簿記能力検定上級合格2名 税理士試験2科目(簿記論・財務諸表論)合格1名 全国高等学校簿記コンクール全国大会出場 ・陸上競技部 インターハイ・関東大会出場 ・ソフトボール部、ソフトテニス部、卓球部 県大会出場									
<家庭・地域との連携>									
・狭山市つつじ祭り参加(吹奏楽部) ・彩の国ボランティアプログラム参加(家庭部) ・狭山市大茶会参加(茶道部) ・狭山市内 子ども食堂ボランティア参加(家庭科) ・中学校への出前授業実施 ・難民支援プログラム参加(家庭科)									
進路	R5.3 卒業生	四大	71人	短大	7人	専門	61人	就職	66人
	傾向	・在学中に取得できる多くの資格を利用して、多くの大学で推薦が受けられます。 ・地元企業を中心に事務系・販売系の求人が多数あります。 ・公務員の合格者も増えてきています。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

※2 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

埼玉県立狭山経済高等学校

進学にも就職にも強い狭山経済

育成方針

—生徒の成長物語—

活気ある授業
落ち着いた校風
確かな進路実績



流通経済科

【物流や販売手法から経済を学ぶ】

経済活動の中で、サービス・流通分野の仕組みを分析し幅広く学びます。

流通経済科の取り組み

商品開発と流通、手話講演会（1年）

全商商業経済検定1級

会計科

【財務諸表の数値から経済を学ぶ】

会計処理能力や分析能力を培い、会計のエキスパートを目指します。

会計科の取り組み

財務会計Ⅱ・管理会計

日商簿記検定2級

情報処理科

【情報技術から経済を学ぶ】

時代をリードする情報処理のエキスパートを育成します。

情報処理科の取り組み

CG基礎（学校設定科目）

全商情報処理検定1級，ITパスポート試験

進路指導

本校では、自分を見つめて将来への展望を持つような指導のもとに進路指導を行っています。1年次より行っている進路ガイダンスなどを通して将来について考え、進路の決まった3年生との懇談会などを通して、より具体的な進路を考える指導、そしてそれぞれの進路希望に応じた指導を行っています。

1年生 全生徒に情報処理の授業 豊富なコンピュータ施設やタブレット端末等を利用し、高度情報化社会に対応した技術を習得します。

2年生 総合的な探究の時間を活用しながら、進路等についての意識を高めると同時に、商業科目では1年生の知識を土台として、より発展的な知識・技術を身に付けます。

三年後

全商商業経済検定1級全員合格を目指します。

プレゼンテーションスキルを身につけ、情報を発信する力を養います。

日本商工会議所簿記検定2級，全商簿記実務検定1級

全員合格を目指します。

ITパスポート試験 全員合格を目指します。

希望進路決定

四年制大学・短期大学・専門学校・就職・公務員